

平成三十年度

宮崎文化振興協会研究報告書

平成30年度

宮崎文化振興協会研究報告書

公益財団法人 宮崎文化振興協会

公益財団法人 宮崎文化振興協会

ごあいさつ

本研究は、学術及び科学技術、文化及び芸術の振興を図り、豊かな人間性と創造性を備えた人材の育成と文化の香り豊かなまちづくりに寄与することを目的に、平成24年度「公益財団法人宮崎文化振興協会研究事業」としてスタートし7年目を迎えました。

今年度は、「①経営部門」「②歴史・文化部門」「③自然科学部門」「④施設管理部門」「⑤催事等実施報告部門」の5つの研究部門の中から、3部門において設定された7つのテーマに基づく研究が行われ、その成果を広く知っていただきたく報告書としてまとめたところです。

研究テーマは、いずれも各職員が日頃の業務において見出した課題や問題点について、その対応策や改善策を検討したもので、成果としては、直ちに改善が図れるものや、今後時間をかけて長期的な視点で対応が必要なものなど様々ですが、いずれにしても今後の業務運営に大変有益な内容となっています。

冒頭述べました目的は、本研究事業の目的であるとともに、本協会の設置目的ともなっていますが、職員一人一人の改革・改善に取り組む意識により取り組まれた細かな研究内容一つ一つの積み重ねが、これらの目的達成に結びつくものと確信しています。

また、協会としましても、来館されるお客様に十分満足していただけるよう、今後も本事業等を活用して各館の運営改善を図るなど、公益財団法人として所期の目的達成に向け努力してまいり所存でございます。

是非、本報告書をご一読いただき、ご意見やご感想をいただければ幸いです。

最後に、今回、日常業務で大変忙しい中、研究に取り組んでいただいた職員の皆さんに敬意を表しますとともに、ご協力いただいた関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

平成31年3月

公益財団法人 宮崎文化振興協会

理事長 佐伯公博